

港区立赤羽小学校改築プランについて



■南側施設概要

- ・用途：赤羽小学校・特別支援教室 ※仮設期間：赤羽幼稚園・放課 GO→クラブあかばね
- ※ …北側幼稚園棟が使用開始されるまでの間、南側校舎の一部を仮設利用します。
- ・敷地面積：約 4,200 m² ・建物延床面積：約 11,800 m² ・階数：地下2階・地上5階
- ・構造：RC造（一部S造）

■配置計画【南側敷地：校舎棟】

- ・全校児童が一時避難するピロティ（広場）は避難しやすい道路側に設けます。
- ・環境の良い南側に各学年の普通教室をまとめ、北側に特別教室（音楽室等）を配置します。
- ・普通教室は学年でまとまりのある配置とし、学年毎にトイレ等の水回りを設けます。
- ・普通教室24教室に加え、多目的室を6教室設置し、合計30教室分を確保することにより、将来の学級数増に対応します。
- ・日当たりの良い南側に学級園と、低学年やひまわり学級の遊び場を配置します。
- ・職員室、主事室を昇降口及び、北側敷地を視認できる位置（2階）に配置します。
- ・各普通教室からアプローチしやすい3階に全学年が利用する図書室や図工室を設けます。また、図書室は、落ち着いた環境を確保できるように図工室と離して配置します。
- ・理科室、音楽室は全学年の授業時間数に配慮し2教室設けます。
- ・屋上に校庭を計画し、防球ネットは天蓋ネットも配置し、球技にも対応します。また、北側敷地工事期間中の校庭機能を維持するため、鉄棒や砂場を設けます。
- ・学校エリアと地域開放エリアの動線を分けるため、地下1階に道路の高低差を利用し、地域開放用の玄関として通用門を設けます。
- ・体育館は公式バスケットボールコートが入る広い空間とします。また、避難階段を3箇所設け、安全性を高めます。

■各階平面図



